

NEWS 絆

東北生産性本部

2023年度 仙台シンポジウム2月例会開催 「新たな価値創造へのデジタル経営～共感× つなぐ×巻き込む～」

2023年度 仙台シンポジウム2月例会は、東京大学大学院工学系研究科教授の森川博之氏を講師にお迎えし、約50名の参加を得て開催いたしました。

■ 2月例会（2024年2月9日開催）

講師：東京大学大学院工学系研究科 教授 森川 博之 氏

（プロフィールなど）

1987年東京大学工学部卒業。1992年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。2006年東京大学大学院工学系研究科教授。モノのインターネット、ビッグデータ、DX、無線通信システム、情報社会デザインなどの研究に従事。

総務省情報通信審議会部会長、電子情報通信学会副会長、経済協力開発機構(OECD)デジタル経済政策委員会副議長などを務める。



【ご講演要旨】

ステークホルダーを巻き込み「気づく確率」を上げる具体的な事例と共に、企業が既存のビジネスモデルや組織を抜本的に変革するために必要なことについて、事例を交えながら分かりやすくご講演いただきました。

- 社会観／世界観の変化 COVID-19×デジタル
- デジタル変革 ー生産性向上と価値創出ー ー現場起点ー
- ルーチンイノベーションの重要性
- デジタルエコノミー時代の価値創造
- 無形資産
- 多様性が「気づき」につながる タスク型ダイバーシティ

利他と共感と信頼でつないで巻き込み新たな価値を創り出す

以上、大変有意義なご講演ありがとうございました。

2023年度 仙台シンポジウム

【今後の開催予定】

2月例会 2月20日（火） 13時30分～15時
「米国の外交ドクトリンは変化したのか」（仮題）
笹川平和財団 上席研究員 渡部 恒雄氏
会場：ホテルJALシティ仙台 2階

2024年度 仙台シンポジウムの予告

現在、年7回の講演会開催に向け、仙台シンポジウムの講師・テーマ選定を行っております。2024年度の仙台シンポジウムに、乞うご期待下さい。